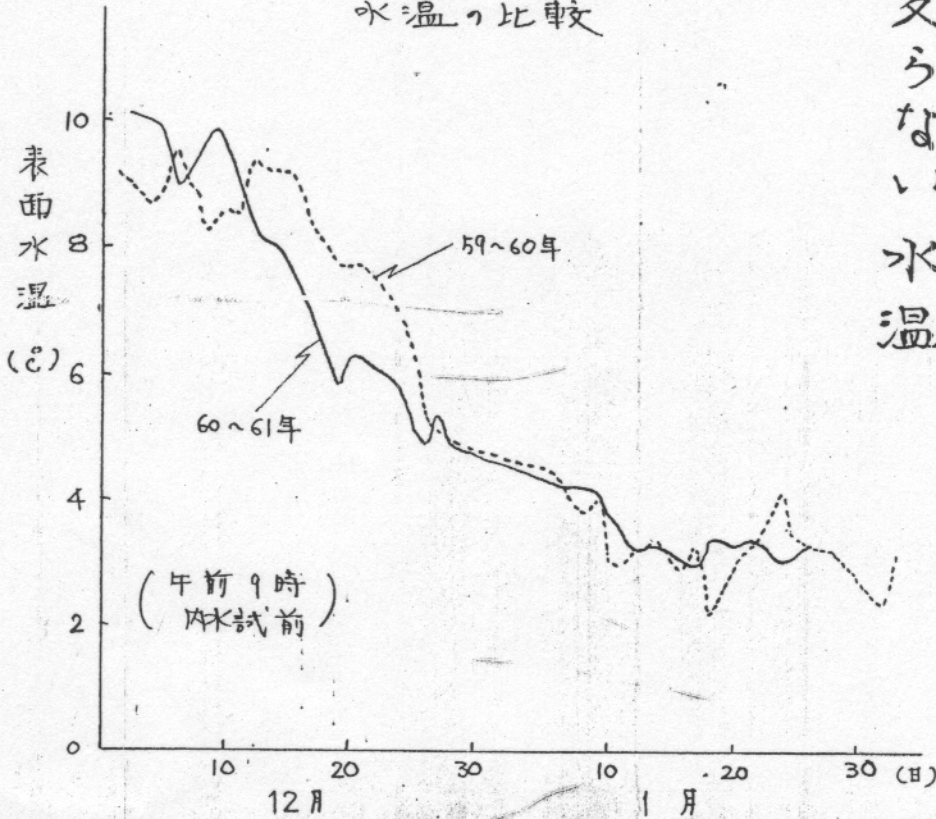


昨年と

変らない水温

昨年と今年との水温の比較



天候がいろいろくなく、な面で、霞ヶ浦に大きな影響を及ぼしていることが解りました。

五十九年の冬は、大変な厳冬で、霞ヶ浦の生物にも大きな影響をおよぼしました。

上の図は、この冬の水温と昨年の冬の水温の変化を示したものです。

十二月の中頃から末にかけて、昨年より低い傾向にありましたが、その後現在まで、全く同じような状態で推移しており、五十九年のような、異常な寒い冬ではないようです。

ワカサギ (湖内産)

人工ふ化放流始まる

湖内産のワカサギ親魚を用いた人工ふ化

放流事業が、霞ヶ浦北浦両漁連によって、いよいよ始まります。

茨内水試図

- 一、腹腔内に卵が残らないように採卵すること。
- 二、ふ化枠を収容した池等の水を濁らせないこと。
- 三、ふ化枠を収容する際、おまる及び向隔をあげる。
- 四、卵に直射日光が当たらないように覆いをする。
- 五、採卵後は、三〜四日ほどに必ずマラカイト・グリーンで消毒すること。